

# Mizuho Daily Market Report

2023/4/4

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	133.54	132.46	▲0.40	+0.89
EUR	1.0838	1.0899	+0.0060	+0.0101
AUD	0.6696	0.6786	+0.0101	+0.0135
SGD	1.3325	1.3270	▲0.0039	▲0.0043
CNY	6.8894	6.8777	+0.0041	▲0.0043
MYR	4.4209	4.4180	+0.0028	▲0.0010
THB	34.41	34.39	+0.20	▲0.05
IDR	14975	14970	▲25	▲190
PHP	54.75	54.74	+0.37	+0.45
INR	82.37	82.33	+0.15	▲0.04

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.411%	▲5.6 bp	▲11.9 bp
日本(10年)	0.391%	+4.0 bp	+7.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.255%	▲3.7 bp	+2.8 bp
オーストラリア(5年)	3.074%	+2.9 bp	+14.9 bp
シンガポール(5年)	2.935%	+0.0 bp	+11.8 bp
中国(5年)	2.683%	+0.4 bp	+0.6 bp
マレーシア(5年)	3.546%	+0.7 bp	+6.7 bp
タイ(5年)	2.060%	+1.3 bp	+15.5 bp
インドネシア(5年)	6.381%	▲0.7 bp	▲0.6 bp
フィリピン(5年)	5.894%	+9.9 bp	+0.7 bp
インド(5年)	7.171%	+0.3 bp	+1.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,601.15	+1.0%	+3.6%
N225(日本)	28,188.15	+0.5%	+2.6%
STOXX60(ユーロ圏)	4,311.05	▲0.1%	+3.5%
ASX(オーストラリア)	4,175.71	+0.4%	+2.6%
FTSTI(シンガポール)	3,281.08	+0.7%	+1.3%
SSEC(中国)	3,296.40	+0.7%	+1.4%
KLSE(マレーシア)	1,433.39	+0.8%	+2.6%
SETI(タイ)	1,600.37	▲0.5%	+0.4%
JKSE(インドネシア)	6,827.175	+0.3%	+1.8%
PSE(フィリピン)	6,529.99	+0.5%	▲1.0%
SENSEX(インド)	59,106.44	+0.2%	+2.5%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	271.34	+1.3%	+3.4%
金	1,984.65	+0.8%	+1.4%
原油(WTI)	80.42	+6.3%	+10.5%
銅	8,917.00	▲1.0%	▲0.4%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	132.20	—	134.60
EUR/USD	1.0800	—	1.0920
AUD/USD	0.6630	—	0.6820
USD/SGD	1.3260	—	1.3340
USD/CNY	6.8700	—	6.9060
USD/MYR	4.4060	—	4.4400
USD/THB	34.20	—	34.55
USD/IDR	14950	—	15100
USD/PHP	54.40	—	54.80
USD/INR	82.10	—	82.60

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は133円台半ばレベルでオープン。早朝はOPECが急遽原油減産を発表したことで、原油が急速に上昇、ドル円も買い優勢の展開。その後、東京仲値にかけて原油が下落に転じたことに加え、実需の売りも入り132円台後半まで下落。売り一巡後は、米金利上昇に追隨する形で上昇、133円台後半で海外時間へ渡った。

アジア通貨は総じて軟調。原油先物価格が急伸したことを受けて、インフレ懸念が台頭したことが重しとなった。

海外時間のドル円は下落。NY朝方に発表された米3月ISM製造業景況指数と米3月ISM支払価格が予想を下回り、前月比でも減少傾向にあることから、米インフレ減速及び経済後退が懸念され、ドル売りが加速し132円台前半まで急落。その後は新規材料を欠く中、132円台半ばでレンジ推移が続き、そのままでクローズ。

## 【金利】

米金利は低下。米3月ISM製造業景況指数は予想を下回り、FRBによる利上げの最終局面が意識された結果債券は買い優勢に。イベント直後はチョッピリなプライスアクションとなった。

## 【予想】

前日のISM製造業景況指数の軟調な結果を受けたりセッション懸念を受け、ドル円は上値重い推移を予想。一方で、今週は米3月ISM非製造業景況指数や雇用統計を控えており、方向感が出づらいため。

## 【本日の予定】

(日本) 3月 マネーベース  
(日本) 国債入札(10Y)  
(アジア) 3月 韓国 CPI  
(アジア) 休場 台湾、インド  
(アジア) 豪 金融政策会合  
(欧州) 2月 ユーロ圏 PPI  
(欧州) 2月 独 貿易収支  
(欧州) 3月 西 失業者数変化  
(米国) 2月 製造業受注 / JOLT求人 / 耐久財受注(確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。